

盛岡市高齢者保健福祉計画 第9期介護保険事業計画

令和6年3月
盛岡市

第12回

寿

健康寿命を
のばそう!
AWARD
優良賞

寿 健康寿命をのばそう! AWARD

当市の「地域ケア会議のオンライン化を起点とした介護予防・認知症施策の深化」の取組が、
第12回「健康寿命をのばそう! AWARD」で厚生労働省老健局長優良賞（自治体部門）を受賞しました。

は じ め に

我が国の65歳以上の高齢者人口は、介護保険制度が始まった平成12年に総人口の17.4%だったものが、令和4年には29.0%と過去最高となり、高齢化率の上昇が続いています。

内閣府発行の令和5年版高齢社会白書によれば、高齢者人口は「団塊の世代」が65歳以上となった平成27年に3,379万人となり、「団塊の世代」が75歳以上となる令和7年には3,653万人に達し、その後も65歳以上人口は増加が続いて、令和25年に3,953万人でピークを迎え、その後は減少に転じると推計されております。

また、総人口が減少する中で高齢化率は上昇を続け、令和19年に33.3%となり、国民の3人に1人が65歳以上の方となるものと見込まれています。

本市においても令和7年には、高齢化率が30%に達し、令和22年には36.5%に達すると推計されており、国の推移と大きくは変わらない傾向であるものと推測されます。

このような状況を踏まえ、「高齢者が住み慣れた地域で自分らしく暮らすことができる長寿社会の実現」を、第6期計画、第7期計画及び第8期計画に引き続き、基本理念とし、令和6年度から令和8年度を計画期間とする「盛岡市高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画」を策定しました。

高齢者が住み慣れた地域において健康で生きがいをもち、自己の意思が十分に尊重されながら、いきいきと安心して暮らすことができるよう、介護予防・重度化防止、認知症施策の推進、生活支援と社会参加の推進、持続可能な介護保険制度の構築について、重点的に取り組みを進め、「地域包括ケアシステム」一層の充実を図り、更には高齢者を含めたすべての人々を対象とする地域共生社会の実現に向けた重層的な支援体制の構築を目指し、最善の努力をまいります。

結びに、貴重な御意見や御提言をいただきました社会福祉審議会・高齢者福祉専門分科会委員、介護保険運営協議会委員をはじめ、各種調査やパブリックコメントに御協力くださいました市民の皆様、高齢者福祉・介護保険に関する団体及び事業者の皆様には厚く御礼を申し上げます。

令和6年3月

盛岡市長 内 館 浅

